



2019年3月8日  
セルジーン株式会社

### 一部報道機関の弊社に関する報道について

弊社が、レブラミド<sup>®</sup>・ポマリスト<sup>®</sup>適正管理手順でお預かりしている患者様情報を、販売促進を目的とする営業活動に流用しているとの報道が一部業界紙にございましたが、報道内容は事実誤認であります。

弊社では、上記の患者様情報を医薬品の適正な使用を図る目的においてのみ使用しております。

更に弊社MRも、適正管理手順上で本来MRが担うべき役割（妊娠防止のための注意喚起、処方数の確認及び副作用モニタリングなど）においてのみ、最低限必要な情報を使用しております。

弊社は、上記前提を踏まえ、患者様より当該医薬品の適正使用に関する同意書を事前に取得しておりますが、弊社が取得している情報には特定の患者様を識別できる情報は含まれておりません事を申し添えます。

また、社内調査の結果、患者様情報が販促活動に使用されている事実はありませんでしたが、営業日報等に対するコメントの一部に誤解を招く表現がありました。その結果、患者様やご家族、関係者の皆様にご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

弊社として、ご指摘等を真摯に受け止め、今後は社内資料の表記、表現の改善並びに社員教育の徹底を図ってまいります。

以上